

科目名	観光福祉論	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）	
			観光学科	□必修 ■選択
			法律学科	□必修 ■選択
英文表記	Tourism Welfare	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年	
ふりがな	いのうえ ひろし	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中	
担当者名	井上 寛	修得単位	2単位	
授業のテーマ	Tourism for All.			
授業概要	わが国そして秋田では超高齢社会を迎えており、観光の場面においてバリアフリー化、ユニバーサルデザインの推進が求められています。その現状と新たな取り組みを学びます。			
到達目標	ユニバーサルツーリズムについて理解し、実践・応用できる。			
授業時間外の学習	日常生活の中で、バリアフリー・ユニバーサルデザインを意識して生活してください。			
履修条件	基本から学びますので履修条件は特に設けませんが、観光業界(ホテル・旅行業・鉄道・航空)はもちろんのこと公務員(行政・警察)への就職を考えている学生にも受講をお勧めします。			
授業計画				
第1回	観光福祉論で学ぶこと			
第2回	バリアフリーとユニバーサルデザイン			
第3回	外出運動とヨーロッパ車いす一人旅			
第4回	国際障害者年とボランティア			
第5回	障害者主体の活動			
第6回	旅行会社の取り組み			
第7回	宿泊施設の取り組み			
第8回	福祉車両と自動車の運転			
第9回	パラリンピックと五体不満足			
第10回	海外からの影響			
第11回	バリアフリー法の制定と観光立国			
第12回	観光ホストとしての高齢者			
第13回	バリアフリースターセンター			
第14回	旅行から取り残された人たち			
第15回	観光福祉における課題			
第16回	定期試験			
テキスト	毎時間、講義ノート・資料を配布			
参考文献・資料	講義内で適宜指示する(図書館に参考文献あり)			
成績評価の方法	①定期試験(50%)…知識を問う問題と論述問題を課します ②レポート課題(20%)…パソコンで作成し提出してもらいます。正当な理由なく提出期限を守らなかった場合は加点しません。 ③小レポート(15%)…毎時間出席カードの裏面に書いてもらいます。なお、課題に対して満足に解答する姿勢が見られない場合は、加点しない場合があります。 ④平常点(15%)…遅刻、マナー違反(私語・携帯操作・途中無断退席など)は加点しないほか、悪質な場合は欠席扱いとします。			
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降入学した学生】 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。			

オフィスアワー	① 毎週月曜 10:40～12:10 ②毎週金曜 13:00～14:30
学生への メッセージ	私たちの生活している場面でも、バリアフリー、ユニバーサルデザインに対応しているものはたくさんあります。関心を持って生活してください。